

▲▼▲▼△▽△▽▲▼▲▼△▽△▽▲▼▲▼△▽△▽▲▼▲▼△▽△▽

広島県緑化センター メールマガジン VOL.267 H26.4.10

△▽△▽▼▲▼▲▽△▽△▼▲▼▲▽△▽△▼▲▼▲▽△▽△▼▲▼▲

染井吉野は散り始めましたが、まだ楽しめます。他の品種は見ごろを迎えています。これから八重の関山や緑色の花を咲かせる御衣黄が加わり、4月末頃まで楽しめます。サクラ以外もたくさんの花が園内を彩っています。ツバキ園では様々な品種のツバキがいろいろな花をつけています。

★開花情報

コバノミツバツツジ（小葉の三葉躑躅） ツツジ科ツツジ属（写真1）

枝先に3枚の葉を輪生することからミツバツツジの名がついており、地域によってさまざまなミツバツツジが分布します。コバノミツバツツジは、西日本の二次林や林縁など明るい場所に生育する落葉低木で、高さ1.5~4mになります。展葉前に紫色の花を咲かせます。染井吉野と同時期に開花し、園内を彩ります。

場所：園路沿い他

★サクラ情報

※野生種をカタカナ、栽培品種を漢字で記しています。

染井吉野（写真1左上）

日本で一番植栽が多いサクラで、エドヒガンとオオシマザクラの種間雑種と考えられています。沖縄、北海道を除く全国で桜前線の標準木になっています。

場所：見本園入り口周辺、各所

思川（写真1右上）

栃木県小山市の修道院に植えられていた十月桜の実生から育成されました。名前は近くを流れる河川名「思川」にちなみます。花卉は約10枚、淡紅紫色で直径約3cmです。

場所：西ゲート下

八重紅枝垂（写真1左下）

エドヒガンの栽培品種で、八重咲き枝垂れ型のサクラです。展葉前に開花し、花が紅色を帯びているため、八重紅枝垂と呼ばれます。

場所：レストハウス前、車庫裏

八重紅大島（寒緋桜）（写真1右下）

オオシマザクラの花が重弁化し、色が淡紅色になる品種です。

場所：第5駐車場への園路沿い

サクラの開花状況

開花中…染井吉野、八重紅彼岸、越の彼岸、陽光、思川、カンヒザクラ、ヤマザクラ、オオヤマザクラ、十月桜、冬桜、河津桜、修善寺寒桜、寒桜、大寒桜、小彼岸、八重紅彼岸、寒咲大島、赤実大島、八重紅大島、紅枝垂、八重紅枝垂、思川、紅豊

その他見頃情報

木本開花…ハナモモ、ミツマタ、ジンチョウゲ、トサミズキ、ヒュウガミズキ、キブシ、ハクモクレン、コブシ、アブラチャン、ダンコウバイ、クロモジ、シロモジ、アセビ、シキミ、ツバキ各種、ウメ、ベニスモモ、ユキヤナギ 他

草本開花

レンテンローズ（ハルサキクリスマスローズ）、オキナグサ、スマレ





写真1 コハノミツハツツジ (樹木探勝園入口) H26.4.9



写真2左 染井吉野 (集いの広場新入路) H26.4.10



写真2右 思川 (第5Pへの園路沿い) H26.4.10



写真3左 八重紅枝垂（学習展示館裏） H26.4.10



写真3右 八重紅大島（第5Pへの風路沿い） H26.4.10